



東京府藏  
旧幕府記録目録

73  
6187





記録掛文庫架蔵書目

甲部 舊幕府引継書類ヲ収録ス



旧幕府引継書類ハ蓋シ寺社奉行町奉行作事奉行川船改  
 方及ヒ評定所等ニ於テ管理セリ切ノ文書ニテ町奉行ノ書  
 類ニ亦其間ニ錯入ス通シテ之ヲ計ルニ其冊数殆ト爲カ、追シ  
 今觀々大別シテ之ヲ清理スルニ所方所ノ書十ノ七ニ居リ寺社作事  
 以下ノ書十ノ三ニ過キス其中旧籍遺文ノ宿守書ニキ者頗多  
 ク振リ以テ往時ノ政務治術ヲ考證スルニ足ル者トス而シテ其集成  
 仕置例類令典撰要集及ヒ記事條例取締數集問屋再  
 興調ノ類ノ如キ或ハ欠逸全カラサル者アリト確ニ皆是レ當時ノ法令  
 格式及ヒ其經理ニ所ノ事類ニ係リ以テ旧政府立法ノ要ト施治署  
 トシ考フハ故ニ今之ヲ首函ニ列ス其他ノ簿冊紫牘ニ至リテハ大抵  
 官司中吏居ノ抄笥ニ所一併ノ繕録掛算系ニ出テ、踏敷甚陋

大正十五年四月十九日  
 津田左右吉 贈



73  
6187

絶て例ナク汝等ナレ加フルニ数年府庫塵埃ノ中ニ委スルヲ以テ  
岸耗盡蝕腐壞断爛スル者亦勘カラス之ヲ存スル甚ク益ナキ  
如クナレド之ヲ棄ルハ亦惜ムヘトス故ニ今其首尾稍々完整ナル者ヲ  
擇テ若干冊ヲ收メ注次補装シテ之ヲ次函以下ニ列ス俟ニ其解  
題ヲ作リテ各類ノ下ニ注シ以テ田畧其大者ヲ見ルニ便ニス

評定所書類

集成ハ評定所ノ編次スル所ニ係リ取口官庫ノ印記アリ大題ニ  
掲ケテ觸書トアリ其下ニ集成ノ印ヲ捺シ其書分門一區目度長  
以降列世制定スル所ノ法令格式ヲ蒐輯スル最モ煥備トス按  
天保集成ノ竹間首ニ觸書取調ノ趣一篇ヲ掲ク其要ニ云寛  
保中有徳公ノ命ヲ奉ヒ度長二十年ヨリ起リ寛保三年ニ至ル  
百二十九年間ノ觸書凡ソ二千五百五十通ヲ以テ分テ八十部五十卷ニ  
成トス波明公ノ時迄享元年ヨリ寶曆十一年ニ至ル十七年間ノ觸  
書二千六十通ヲ以テ六十五部三十三卷ニ成トス文恭公ノトキ宝曆  
十一年ヨリ天明七年ニ至ル二十七年間ノ觸書三十二通ヲ以テ六  
十部五十一卷ニ成トス常代將軍又其奉ヲ綴テ天保八年ヨリ  
測リ天明八年ニ至ル五十年間ノ觸書六千六百七通ヲ以テ九十部  
百八卷ニ成トス其屋畧如此



一 享保集成

四十六冊 共 目録

卷一ヨリ卷五ニ至ル五冊 缺

一 寶曆集成

三十四冊 共 目録

一 天明集成

五十一冊

卷四十七一冊 缺

一 天保集成

百八冊 共 目録

一 天保集成 除撰 正副

二冊

集成ト同時ニ修ス其序畧ニ云大目付古筆所ニ載記ナクシテ集  
成ニ除ク者ヲ録シテ除撰一卷トストアリ

一 天保集成 総目録

一冊

一 天明集成 缺本

一冊

寺社奉行書類

仕置例類集 文化元年評定所ノ算案次スル所ニ係ル巻中  
往々居口官庫ノ印アリ其書専ラ折獄治罪ノ方ニ役テ

シ者ニテテ毎項現犯供状ノ要ヲ擧ケテ粗々事ノ源委刑  
名トテ具シ更ニ法司擬例ニ則テ其後ニ加テ而テ所仰上裁ナ

ク其尾ニ朱注ス又右司ノ中議ニシテ政府ノ裁定ヲ経テ  
法程トナスキ者ハ簡首ニ於テ取付ノ部一門ヲ設ケテ之ヲ輯

録ス其採括スル所事類ノ年紀ハ每部ノ下ニ注ス

一 仕置例類集

百六十八冊

茶表紙 前集

三十冊 共 目録

明和九年ヨリ享和二年ニ至ル

青表紙

三十一冊 共 目録

享和三年ヨリ文化十一年ニ至ル

黄表紙

三十八冊 共 目録



文化十二年ヨリ文政九年ニ至ル

茶表紙 後集

六十五冊 目録

文政十年ヨリ天保十年ニ至ル

此書凡ソ前後三次ニ續集ス遂ニ初集ト四部ニ分ク各其表紙、色ヲ異ニス今其色ニ由テ候リ、青黄茶ノ三日ヲ設ク茶色中又

一撰述格例初編 十九冊 目録

一撰述格例後編 十五冊 目録

卷九卷十四ニ冊致

此書体制例類集ト相似ク初編ハ天明八年ニ起リテ寛政十年ニ至ル後編ハ寛政十年ニ起リテ文化五年ニ至ル其間大小楮ノ断案ノ類抄ニ者ナリ有卷ニ享保以降評定所ノ裁則及禊例ヲ掲ケ

一比考録

一冊

治罪ノ比例ヲ算案スル者ナリ但二十三冊ノ中一冊ヲ存ス

一評定物年形帳

一冊

一評定所書留帳

三冊

享保以降廢應ニ至ル評定所ノ旧章ヲ抄集ス其中身分アリテ候所ノ諸ル者ノ座次ノ例多キニ居ル

一評定所式日立會止留

一冊

一評定所張紙留

一冊

一評定所新張紙留

一冊

凡ソ書類ニト評定所ノ算案修ニ係ルト雜寺社府ノ架藏ニ寺社奉行ニ引継ク者ニ該奉行書類ニ編入ス西奉行作事奉行ノ書類ニ亦此ニ准ス

一公事吟味留

三十九冊



此書簿面ニ寺社奉行内寄合手限トアリ手限ハ遠島以下ノ要分ニ  
シテ奉行ノ専決ヲ得ル者トス每冊無宿諾ノ印アリ但文化六年十三  
年文政元年八年弘化三年嘉永五年慶應二年等ノ残本ナリ  
一吟味進達留自弘化至慶應 三十一冊

旧幕府譜代小藩ニ於テ死罪以上専決スルヲ得ル者及ニ公料私領  
相交渉スルモノハ皆政府ノ付テ經テ三奉行ニ送致シテ鞠治スニテ進  
達ト云

一仙石左京一件 七冊

此書每冊簿面ニ堀田備中守ト署ス蓋當時脇坂安基轉任後  
ヲ承テ其獄ヲ治セシ者ナリ其序ニ脇坂中務大輔井上内守掛才ヲ  
卷トシ其進達留取扱留及評定所取扱留トヲ保セラセ卷トスト見ユク

一内寄合留自寛政至文久 二十冊

此書寺社奉行各集ノ日ニ裁決スル所多クハ社寺地目工營等ノ件ニ係  
ル簿面ニ高崎濱松土浦府内村築等ノ印ヲ捺スサキハ五六顆多キ  
ハ十數顆ニ至ル蓋奉行旧新接代ノ際各其印ヲ押シテ領收ノ証ト  
ナス株附帳ト稱スル者是ナリ

一寺社奉行一件書類自天保至慶應 三十三冊

一件書類ハ每件一冊トシ凡ソ其事ノ始末ヲ具ス簿面ニ印記ル丁寄  
合留ニ因シ其標目ヲ見テ其事項ヲ察スミ今左ニ掲ク

赦取扱

天樹院二百圓法事

本丸地録修法

三州龍海院花慶理春贈官位願

三州以末歴代葵所調

日光御門主上京



日光神領支配碁

越後風卷大権現改葬

新田大光院修復

上州沼川真光寺任官

信州善光寺権僧正願

高野賢性院退職

遠州可睡寺遷化

足利學校墮居後任願

泉州堺高林寺改派

古筆了博養子

林門入病死

吉川政吉郎家督

甲州正覺寺朱印燒亡

駿州靜居寺朱印深汚

中山法華寺開帳

流野川正受院相對祀札

武州金澤瀨戸明神相對勸化

仁和寺宮拜借兼富

勸進相撲興行

料理店等抱女

伊豆権現別當論所吟味

寺社田心田中銚太郎等吟味

瀧澤喜吉郎昇級

上州徳川郷山麻篤三郎精練所用

専修寺返祝物

上野金津輕越中守借用帯



此書及内寄合ノ二部モト無慮數百冊ヲ存ス然レモ大抵日一季  
數ノ帳冊ナルヲ以テ其中本經損ヲ免ル者各數十冊ヲ採テ著録  
スル如ク

一 寺社奉行所書留

二冊 不完本

此書天保十二三年寺社改正ノ事項ヲ記ス但殘本ニシテ事ノ際  
委テ視ルニ足ラス

一 上廳一件留

文政八年  
天保十二年

二冊

一 遠國來復留 慶應

一冊

一 配札留 文久

一冊

各同通報ノ單帖ヲ擲比スル者ナリ

一 山寮合裁許ノ限着留 天明

一冊

一 日役進達留 自安政  
至慶應

五冊

寺社奉行ノ上申 標ナリ

一 書役勤方云合帳 自延寶五年  
至安政二年

一冊

竹簿面ニ公事勤方書ト題ス序畧ニ延寶五年古今ノ法ヲ取リ  
共一冊ヲ定ムトアリ

一 土浦大掾使 自天保  
至慶應

二冊

大掾使小掾使ハ寺社奉行其家臣ヲ派選シ寺社立合トスル  
者ナリ是其簿冊ニ係ル

一 服忌令

二冊

一 勸進帳一件

二冊

觀世古史ノ由緒寛延中ノ上申ヲ載ス

一冊

一 宝生寺支勸進帳一件 弘化

一冊

一 近郷村々里数付 天保十五年

一冊

一 石州津和野神社覽 宝曆十二年

一冊



一宮門跡貸付金 自元文  
至天保

三冊

一建長寺人別帳 寛政三年

一冊

一東嶽山領取計 寛政以降

一冊

一寺社門前帳

一冊

寛永寺所有ノ地ニ係ル

一古義真言宗本末帳

二十四冊 相録

每卷右以天明年間改本寫之慶應元年乙丑五月古義真言

觸頭高野山學侶集議中ト題別本寛政三年目錄一冊

類ヲ以テ附録ス

一寺格帳

六冊

一東都伽藍記

二冊

一諸宗作事圖帳

五十五冊

旧幕府ノ制凡テ佛寺ノ修葺寺社府ノ裁可ヲ經ルニ非サレハ工

事ヲ舉クルヲ得ス故ニ常ニ其堂閣門庭ノ圖ヲ作リテ報上セ

シム此冊文久三年徴收スル所ニ係ル

一関帳免許帳

二冊

享保十七年ヨリ慶應三年ニ至ルマテ凡テ関帳ノ裁可ヲ經シ

者ノ名簿ヲ貼ス頗ル投敵スト推テ其古竹傳ニ係ルヲ以テ此ノ收

存ス

町奉行書類

撰要集ハ町奉行所ノ算帳修スル所ニ係ル享保ニ起リテ安政ニ

迄ハ歴世降ス所ノ法制條格并ニ各司議定スル所ノ程式及

ニ各項事數ノ文牘ヲ編次ス之ヲ集成令典ノ特ニ法制ヲ

載スル者ニ比スレハ稍々煩冗ニ似タリ然レモ其詳博ハ則チ二書ノ

上ニアリ據スルニ享保中上ニ將軍吉宗アリ下ニ大岡忠相アリ



其治稱レテ中興トス諸官司政典ノ編多ク其時ニ在リテ此  
 書亦其間ニ作レ實ニ該府最要ノ典冊タリ其後廳中常  
 ニ與カ三人曰心六人ヲ選テ其委員トナシ編磨チ從事セシム  
 今其制本ノ式ヲ觀ル厚紙潤冊繕寫甚ク慎ム其要  
 典タル知レシ然レ聞ク其書曰幕府ノ時屢災災ニ罹リ  
 已ニ歎逆アリト又引継ノ後數百冊ヲ亡失ス今存ス所南  
 北兩府ノ中ヲ保テ明和安永天明天保嘉永等二百六十  
 餘冊ニ過キス甚ク惋惜スレトス或ハ云フ其中朽敗糜爛  
 收拾スヘカラル者數年前他ノ廢紙ト曰ク徳後場ニ送  
 リテ還魂紙杖トナスト又享保ノ部ノ如キ司法者傳  
 接レ現ニ佚者中ニ存スト其ニ或ハ然ラン今旧目ニ據リ其  
 卷數ヲ表出シテ下ニ附載シ以テ後人ヲシテ其存逸ヲ考  
 ルヲ得セシム

一 明和撰要集

三十一冊

卷八卷十五二冊歟

此書明和中心編成ト雖モ或ハ下リテ安永中ノ事ニ及フ安永天  
 明二集ノ例モ亦然リ

一 安永撰要類集

二十九冊 相録

一 天明撰要類集

五十五冊

一 寛政  
享和 撰要類集

二冊

一 文化撰要類集

一冊

以上二部零冊ナリト雖モ猶當時ノ原本ナリニ似タリ故ニ此ニ次第  
 ス

一 天保撰要類集

百二十三冊 附録

卷三十八卷九十九卷百卷百十一卷百十二卷百十三卷百十四以上  
 七冊歟



一嘉永撰要類集

二十三冊附録

卷一ヨリ卷四十八ニ至ル迄及卷五十七卷六十卷六十二卷六十三  
以上五十二冊歟

一唯曆撰要集

此書只其祭禮及寺社ノ部ヲ抄録スル者ナリ

一撰要集

二冊

外一冊歟

此書萬治三年ヨリ文化十二年ニ至ル凡ソ奉ノ起立ニ係ル者ヲ摘  
録ス

一嘉永弘化撰要集

一冊

一撰要書抜

二冊

外十二冊歟

一撰要集

一冊

一新撰要集

寛政撰要褒美ノ部

一冊

寛政撰要褒美ノ部

以上四部其抄撮及未定ノ稿ヲ等ニ係ル或ハ其ヲ編ト体制

ヲ異ニスル者アリ當ニ是吏胥別撰ノ底本ナルコト但撰要ノ名ヨリ

スルヲ以テ姑ク此ニ列ス

一寛政弘化撰要目録

三冊

一新撰要目録

一冊

一續新撰要目録

一冊

以上三部只其目録ヲ存ス

一南撰要類集

五十二冊

南府ノ撰要集ニ就テ安永ヨリ天保ニ至ル事類ヲ分テ抄撮スル  
者ニ係リ其儀裁稍々具ニ其中田本ノ逸文ヲ存スル者頗多



一 撰要集用留

一冊

撰要集、續撰及、其繕寫等、簿記、係、

一 撰要類集

一冊

一 撰要集抜萃

十四冊

此書明治三年前編修掛、編次、係、原書浩繁、遽、カ、  
究討、易、カラ、カ、以、其、大、要、ヲ、拾、採、ス、ル、者、ナリ

一 新撰要集別録

四冊

嘉永一冊安政一冊文久上洛一冊公事上聴一冊右未定稿本  
旧撰要集、同、一、函、ニ、藏、ス、題、目、ナ、ク、体、裁、ナ、シ、今、裝、釘、シ、テ、新

撰要、別録

撰要集存逸表

| 一 條 目 | 旧目冊数 | 旧目款数 | 既 逸 | 現 存 |
|-------|------|------|-----|-----|
| 享保    | 四十一冊 |      | 全 冊 |     |

|    |        |      |         |        |
|----|--------|------|---------|--------|
| 宝曆 | 三十九冊   | 六    | 全 冊     |        |
| 明和 | 三十三冊   |      | 二 冊     | 三十一冊   |
| 安永 | 三十冊    |      |         | 全 冊    |
| 天明 | 五十五冊   |      |         | 全 冊    |
| 寛政 | 四十一冊   |      | 四 十 冊   | 一 冊    |
| 享和 | 三十四冊   |      | 三 十 三 冊 | 一 冊    |
| 文化 | 四十冊    | 十二冊  | 三 十 九 冊 | 一 冊    |
| 文政 | 六十一冊   | 七    | 全 冊     |        |
| 天保 | 七十五冊   | 四    | 七 冊     | 百二十一冊  |
| 嘉永 | 七十五冊   | 十    | 五 十 二 冊 | 二十三冊   |
| 計  | 五百七十七冊 | 三十九冊 | 三百十四冊   | 二百六十三冊 |

右存逸、現時文庫中、在、所、ヲ、以、テ、表、示、ス、他、ノ、官、司、及、民、間、ノ、

傳、布、等、ハ、預、ラ、ス



一享保撰要類集

四十二冊 共録

此書司法者傳存之存之條之今茲八月換者之移書之テ之ヲ收  
還ス世レ其製式短紙短筒蓋之兩府別收ノ副カニテ竟之其  
正本之此ス今其門目ヲ左掲列ス

書附

仕置筋

陸賣女

三笠附博奕

奉公人寫

振荷仕置

評定所

地方

公事裁断

觸可觸

藏地高番屋造敷下水

明地

火

米穀

金銀錢

藥種

洒油商賣物

新規物書物

伊成佃島

領取

祝儀

祭禮



法事八備

神社併因

高札鉄砲

箱祈

褒美

候約

入用

諸所栲

出水

堀川浚

上水

町人諸願

居屋敷抱屋敷

武家供廻

过番所自身番屋

證文

町奉行所

組興力同心

回役掛

縣宗惠町年寄地割

町人名字刀停止

菅野差兵衛

阿部友之進

奈良屋安左衛門

穿屋

西溜 穢多坪在平門



遠島

養生所

時鐘

三十三間堂

傳馬人豆

廻船

勸進能

三芝居

新吉原

朝鮮環球阿蘭陀人

生数

附録

右享保ニ起リテ宝曆ニ至ル

一享保令典永鑑

五十一冊 目録

令典ハ此兩奉行所ノ資料修ニ係リ法令格式ノ編次ニ基キ集成ノ事例ニ類ス其書享保中ニ輯ス下廢長以降ヲ歴叙シ宝曆ハ延享以降ヲ歴叙ス猶集成ノ例ノ如ク按ニ集成摺要皆列世續編ノ摺アリテ此書獨リ天明以降復補修セズ日府中摺要集ノ述アルヲ以テ此ノ及ハカルカ未ク其説ヲ詳カセズ摺ニ享保摺要ニ逸シ享保集成亦卷第五以上ヲ脱ス此ニ幸ニ其書獨リ全冊ヲ存ス由テ以テ二書ノ亡テ所ヲ補行シ且中興治術ノ全件ヲ見ルヲ得ニ

一宝曆令典永鑑

三十四冊

一天明令典永鑑

四十九冊

卷三十一卷四十二冊款

此書製式仮装ノ半紙ナリ蓋ニ兩府中別藏ノ別ナレハ



一 旧記拾葉集

十一冊

外卷七卷八二冊

此書安政二年、寛政ニ其序ニ云言上帳、享保ヨリ御用覺帳寛文ヨリ保、寛政ニ至テ凡ク起原並規則ノ類及ビ有名ノ事蹟ヲ抄記スト然レ共今其書ヲ考ルニ一々序中ニ稱スル所、如クナラス

一 解書

六十九冊

大小ニ分リ大カハ安永二冊文政二冊天保五年弘化一冊嘉永二冊安政二冊文久二冊萬延一冊元治一冊ニ存シテ其餘皆供ス小カハ天保ヨリ慶應ニ至ル日誌ノ書三部ヲ湊集スル者ナリ故ニ其年度接續マス但大カハ當番方ノ編抄ニ係ルト云

一 町解

九冊

文政ヨリ慶應ニ至ル致脱不完ノ本ナリ  
旧幕府故ヲ以テ盛典トシ凡ク慶事及ビ法事等ノ大禮ヲ毎

必ク赦ヲ舉ケ故ニ三奉行常ニ委員ヲ置テ其書ヲ覧察以テ此ノ列スル所ハ西奉行所ノ編修ニ係ル

一 年限赦例書

二十六冊

享保ヨリ寛政ニ至ル年限要分ノ刑人ヲ赦スルノ例ナリ其目如左

家人士庶人 外五冊

十一冊 目録 共

向方

七冊

年限

八冊

一 赦例書

四十三冊

茶表紙

十二冊 目録 共

享保ヨリ弘化ニ至ル

黄表紙

三十一冊

寛政ヨリ天保ニ至ル

家人

四冊



士庶人

二十一冊

盲人亦人

一冊

雜

四冊

赦例総目

一冊

一 此書亦表紙ノ色ニ取り分テ二部トス仕置例類集ノ説ニ目シ  
一 后赦録

寛政ヨリ文化ニ至ル

二十五冊

追放

十三冊

寄場

四冊

流罪

二冊

亦人

一冊

佐州

一冊

雜

四冊

一例書

二十冊

正徳ヨリ文化ニ至ル

一大赦潤書

九十二冊

凡ソ慶典ニハ大赦ニ凶禮ニハ赦ス各其轻重ノ次チテ異ニスト云

一三ノ式例書 天明七年

五冊

寛政四年ヨリ  
口十二年ニ至

十二冊

享和二年

一冊

文化三年ヨリ  
口十三年ニ至

二十二冊

文政二年ヨリ  
口十一年ニ至

二十四冊

天保二年ヨリ  
口十四年ニ至

二十冊

弘化四年

三冊

嘉永三年

五冊

一回赦帳

十五冊



宝曆

五册

文明和

三册

安永

四册

天明改

二册

七廣田赦帳 改

一册

凡ソ法倉アハルハ名刑人ノ親族豫メ該寺ニ就テ所語アリ乃チ其名簿ヲ集メテ之ヲ三奉行ニ呈ス三奉行相廻連シテ各其府經手ノ犯名ヲ抄録シ以テ赦簿製ス之ヲ田赦帳ト云

一三ヶ度例書

四册

三度ハ天保十三年模徳院任槐五世子也子昇道ノ三度典ニ由テ舉行セシ大赦ナリ

一 例書

四册

一 手限例書

五册

一 赦手續録

一册

卷二十一册存ス

一 赦帳

六十二册

祝儀ノ部 享保九年ヨリ天保十四年ニ至ル外卷六十一册欠 二十二册

法事 宝曆 二册

祝儀手限 寛政 一册

法事手限 一册

七廣 四册

赦帳寫 自天明至天明和 二十五册

赦帳寫 自天明至天明和 八册

將軍宣下等祝儀手限 三册

日光条法祝儀手限 三册

一 赦律

三册



其中或ハ請教ニ得書ト題スル者アリ

一記事條例

百二冊

此書所府當番方ノ編次スル所ニ係ル當番ニ蓋シ府民ノ上ノ文  
書ヲ收受シ若請刊以各其事類ニ從テ之ヲ辨理ス累々今時ノ  
受旨ニ類ス此編言上帳手形帳等ニ據リテ古今ノ旧章成格及  
ニ各項文書ノ質正ニ供スル者ヲ類纂ス而シテ所謂帳附ノ例  
則チ多キニ后ル帳附ハ凡ソ逃亡義絶変死火過盜遺物類  
必ス府廳ノ籍冊ニ登記シ其公認ヲ經ル者ヲ云正編ハ宝曆ニ  
シテ寛政ニ迄リ追加ハ文化ニ起リテ安政ニ盡ク其件目ヲ左具  
掲ス

目錄

一冊

諸書付

四冊追加

紐中支配向

一冊

何書

一冊

諸訴取計

一冊

白洲去者座席

四冊追加

仕置

一冊

答申付

三冊追加

欲落

十五冊追加

尋兵押込

三冊追加

久雜義絶

十冊追加

換使

八冊追加

変死

五冊追加

出火燒亡

四冊追加

捨物

十三冊追加

捨物

四冊追加



紛失并盗賊

九冊並加

捨子違子

三冊並加

質役銜

四冊並加

怪品取引

二冊

穢多冰人

五冊並加

雜

六冊並加

記事條例追加

一冊

用達町人能役者諸届

一冊

一 諸事留帳

三十三冊

外巻四一冊款

此書亦當番方ノ算次スル所ニ係ル室曆ヨリ起リテ廢進ニ在ル  
皆案牘ノ文ヲ録ス蓋シ初巻ハ猶事類ノ義則ニ法ル者ヲ録  
寫スニ似タリ數巻ノ後ハ汎然雜抄後体例ヲ見ス只年月

ニシテ

ヲ逐テ文按ヲ編録スルニ然レド町府ノ簿記中稍々完備ナク  
ヲボケルハ此書ヲ措テ他ニ有ルコトナシ

一 市中取締類集

八十五冊

此書市中取締掛ノ算案修スル所ニ係ル蓋天保中兩町奉行  
関表水野忠邦ノ方ヲ承テ施設スル所市政改定ノ諸文案ヨリ  
大凡吏務地目風俗生業市估貨物ノ類畧ニ門目ヲ分テ之ヲ  
詳次ス然レド其政刑評議ハ法律ニ涉リ遠國何ハ京坂ノ政ニ関  
スルノ類專ニラ市政一事ニ止ラス又江戸一府ニ止ラス凡ソ當時  
舉行スル所ノ新制ハ蒐集シテ遺スル所ナシ前時官司中記録ノ  
軼文々此類ノ此書ニミシカス而シテ其追加及シ續集ハ則チ弘  
化嘉永以降文久ニ至ルマテノ事類ミテ却テ阿部正弘天保  
ノ新制ヲ一考セル以後ノ件ニ係リ今并ニ其目次ヲ左ニ掲ク

市中取締

九冊並加  
外二冊並加

十九



取締如履

二冊

掛勤方

一冊

四方勤

一冊

名主取締

八冊

名主

五冊

地所取斗

三冊

河岸地

七冊

門前圍込町名橋名

一冊

町右家作

二冊

出家社人

二冊

胡不取扱

一冊

身取扱

一冊

祭禮開帳

一冊

書物錦繪

八冊

藥種

一冊

糸指五高人為車日傘鳥類針櫃町人衣服

寺公堂

一冊

高價玩物雜草蒲太刀

一冊

町觸申渡

二冊

町觸中法自身番屋鉄砲鑄立

一冊

諸願下

一冊

奇特

二冊

奇年

一冊

人宿取締

一冊

旧里帰農

一冊

人別出務

一冊



人是寄場

一冊

非人寄場

一冊

葦屋造火消人呂

一冊

定水番

一冊

辻番受石

一冊

自身番屋掛札方私見守番人

一冊

馬飼料等

一冊

床見世

一冊

芝居床見世

一冊

吉原規定

一冊

仮宅

一冊

青原所替

二冊共四冊

乞丐香具手躍

一冊

無宿片付

一冊

放刑評議

一冊

遠國佃

六冊

旅人宿調

二冊

一市中取締類集

五十二冊

名主

五冊

地所

十冊

諸寄國産

四冊

町人諸願

五冊

糸割符用達町人

三冊

錢相場

三冊

寄場油

一冊

書籍

六冊

三



藻種

二冊

火之元

二冊

奇特

一冊

祭禮

六冊

芝居

二冊

仮宅

三冊

一 諸色調類集

三十一冊

此書亦市中取締掛ノ編次ニシテ前書ト曰時ニ作ル蓋シ水野志和諸問屋組合ヲ廢セル後府下高下ノ約束及ヒ物價通塞ノ事ヲ官ニ統フ故ニ毎項其區知ヲ要セル者ナク一事一投簡牘實ニ滋シ此書其官民文書ヲ抽録スル者ナリ

國役

一冊

直役人及桶樽職人浮芥海川後

一冊

糸割符

一冊

札差改革

一冊

錢相場

一冊

金錢貸借

一冊

質物利

一冊

諸入用金銀引替丁銀金箱

一冊

錫鉛銅鉄

一冊

米錢產物枝木魚鱈製

一冊

炭薪直段國產賣捌子鱈運送

一冊

水油蟬燭

三冊

紙直股

一冊

諸色雜

二冊

石賣買方

一冊



石灰貝灰

一冊

燐壳灰豆腐板材木

一冊

燧心賣捌

一冊

尖上调

六冊

大以調  
桐材木

一冊

地代店賃所會所調

一冊

町會所金七分積金

一冊

藥種賣買

一冊

一諸色調續類集

一冊

外三冊缺

安政五年ヨリ文久二年ニ至ル諸色貨物ノ要分ヲ記スル者ナリ

一市中取締書留

百十四冊

卷六卷七二冊缺

天保十二年ニ起リ慶應三年ニ盡ク其標目或ハ單ニ書留ニアリ或

市中書留ニアリ凡ク上令下奉内外一切ノ文書ヲ雜編ス取締諸

色ノ二集ニ此書ヲ類抄スル者ニ似タリ

一問屋再興調

二十六冊

嘉永四年關老河部正弘布政ヲ改正シテ之ヲ文化以前ニ復シ高

工ノ問屋組合ヲ再置ス當時兩府共ニ委員ヲ置テ專ラ其事ヲ

拵當ス此書南廳委員ノ手ニ成ル者ナリ凡古今事例ノ問屋

及ビ組合高工ノ関スル者ヲ條記シテ毎項其源委ヲ詳カシ猶再

置ノ年續キニ及フ各高行ノ沿革ヲ徴スルニ於テ最モ核備トス上

ノ取締類集ト互ニ參考スル

一諸問屋名前帳

五十八冊

此書問屋再興ノ時報上ニ諸問屋及ビ組合高工ノ連名傳

ミテ各其居里ト實印トヲ具ス其人新加廢業或ハ他人ト授



受スレハ輒テ前者ノ名ヲ抹シ去テ後者ノ名ヲ記入ス慶應ノ季  
ニ至ルマテ猶此籍ニ据ルナリ

一諸問屋役組名前帳

四冊

此書亦同時ノ上報ニ係ル役組ハ本問屋ニ入ラレル者ヲ云フ別ニ安  
政三年ノ報上ニ毎アリ保セテ此ニ附編ス

一八品高名前帳

百六十一冊

此書慶應二年報上ハ八品高ノ連名簿ニシテ其新製問屋  
名前帳ニ因リ

一八品高名附録

一冊

一諸問屋規定

一冊

一田船問屋式法

一冊

一油問屋申立

一冊

一問屋身元全補

二冊

一問屋呼出名前

一冊

一札差株帳 嘉永四年

一冊

一札差條目 嘉永四年

一冊

一札差家業名題帳 嘉永四年

二冊

一札差出入監札雛形

一冊

一札差住所帳 文政七年

一冊

一濟口証文

三冊

一平形帳

二冊

北年番書一

年番ハ所奉行廳中一切ノ事務ヲ統メ金米出納及  
組郎取締等ノ事ヲ掌ルル由ク今時ノ庶務課ニ類ス其  
職ニ當ル者在昔轉年文番スルヲ以テ此稱アリ後世ハ則其  
要地タルヲ以テ只久任ノ與力同心之ニ當ルト云以下列スル書冊



ハ皆其事例實歴及々各項ノ文續ヲ選輯シテ以テ其價  
正ニ供ス者ナリ其條款ハ則所掲ノ標目ニ就テ察スル

一七十冊物數集

七十一冊 目錄

書付掛合

一冊

役所

二冊

身元調

一冊

興力同心

六冊

組内組屋改

四冊

地所

九冊

入用

七冊

火事

五冊

款所

一冊

取立

一冊

本所深川

三冊

穿屋

五冊

養生所

三冊

市中取締

一冊

奇特

一冊

支配向

六冊

勘定所用達

一冊

諸式

三冊

外國

六冊

土居上水石垣

一冊

馬口勞業補規定

一冊

西溜穢多

二冊

以上嘉永四年ニ起リテ萬延元年ニ至ル凡ソ十年間ノ事數



係

一年番取扱

十一冊

一書付

一冊

凡の書付ト稱スル者ハ皆政府ノ令達ニ係ル以下倣之

一諸向達

一冊

一諸向掛合

四冊

一御成一件

一冊

一教

一冊

一火事場

二冊

一頭役所

三冊

一臨時入用

五冊

一興力同心

六冊

一組屋敷

二冊

一町年寄名主

一冊

一吳服師

一冊

一札差

一冊

一本所深川

三冊

一字屋

六冊

一兩溜棧多

二冊

以上口書ニ朱點ノ記號アリ

此書天保十二年ニ起リテ嘉永三年ニ盡ク十年間ノ事數ニ

係ル即チ七十冊物ノ前編ナリ

一年番取扱

八冊

一組屋敷付

一冊

一組屋敷上水

一冊

一興力同心加増

一冊



- 一本所方褒美 一冊
- 一米洒一件 一冊
- 一米高直 三冊
- 一年番取扱 十一冊
- 一諸向達 二冊
- 一西山湯成 一冊
- 一興力回心 三冊
- 一徑所但興力 一冊
- 一組内組屋敷 一冊
- 一臨時入用 一冊
- 一取上建家 一冊

以上口書ニ朱ノ三角記號アリ但外二冊致  
 其書文政四年ヨリ天保十年ニ至ル蓋七十冊物ノ再前編ナリ但

其件目未タ全ク具ハラス

- 一諸向掛合 一冊
  - 一月番續 自文政  
至天保 二冊
  - 一臨時入用 一冊
  - 一臨時褒美 一冊
  - 一濡手當 一冊
- 濡手當ハ吏胥ノ属出役立會等ノ際雨ニ遇テ一時雨具ヲ備  
 フルヲ得ヌ衣物ヲ沾濕スル者ノ給費ナリ當時此例アリ
- 一闕所 一冊
  - 一武家寺院施 一冊
  - 一養生所書留 六冊
  - 一養生所一件 三冊
  - 一養生入用 一冊



一 順立目録

一冊

一 二十四冊物目録

一冊

本書已ニ失レテ只其目録ヲ存ス

一 興力同心宛政文化

五冊

一 興力同心諸願

一冊

一 換使

三冊

其内渡邊登自書ノ并換使ニ赴ク者ノ記一冊アリ

一 和宮馬下向

四冊

一 神田川密柑揚場弘記

一冊

一 紙屑買 文政二年

一冊

一 武士方給金断 文政二年

一冊

一 神田祭禮

二冊

一 玉川上水 自方正元年  
至慶應元年

二冊

一 川筋定後 自幕末元年  
至慶應元年

一冊

南年番書

南田奉行年番ノ書類大抵尋常ノ簡牘ニシテ寥々たる  
單篇數十冊ヲ存スルノニ絶ラ北府七十冊ノ如キ者ナシ  
廳ノ書獨リ缺少如此ナルガラス豈引継ノ時漏畧ニシテ傳  
セサルカ將テ既ニ引継ノ後散逸シテ存セサルカ然ラバハ該廳ノ  
書ニ其簿面ニ題署ナクシテ自ラ識別ニ難ク二年ニ他ノ帳  
冊中ニ錯入スルカ皆知ルカラズ今惟其題識アル者ヲ拈出  
シテ此ニ著録ス又單ニ年番ト題シ南北ノ別ヲ詳カニセサ  
ル者アリ候セテ此ニ附載ス

一 諸事

一冊

延享子以降雜件ノ抄録ニ係ル

一 改草 天保十五年

一冊



一 組同心借書 文化以降 二册  
 一 本勤并年寄書留 天保九年 三册  
 一 播代家督留 天保十一年 三册  
 一 所奉行組典力同心指物 弘化二年 一册  
 一 役所金有高 安政五年以降 六册  
 一 月並入用勘定帳 慶應三年 五册  
 一 奇特者書留 文政 一册  
 一 喜多村彦右衛門 一併 嘉永中書上 一册  
 一 困叔拂代帳 慶應三年 二册  
 一 役所付地面書留 天保十四年 五册  
 一 高札付後書留 文政 四册  
 一 琴學館付地所 一併 一册  
 一 養生所取締 安政 一册

一 桶櫓職役錢書留 嘉永 一册  
 一 岡鳥水馬河屋 嘉永以降 四册  
 一 溪加上知金手形 嘉永 五册  
 一 腰掛茶屋用達諸願 嘉永 一册  
 一 勅使下向 慶應 一册  
 一 山王祭禮 萬延 一册  
 一 新吉原假宅 一併 慶應三年 二册  
 一 彈右衛門代替 寬政以降 一册  
 一 耶人頭振穿番耶人内借願 弘化 二册  
 一 西溜書留 弘化 安政 五册  
 一 三十間堀後 文政十一年 二册  
 一 以上、南年寄書トス  
 一 典力同心誓詞 文化九年 一册



|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 一南北姓名帳                        | 五冊 |
| 一年番興力勘方                       | 一冊 |
| 一非常心得方                        | 一冊 |
| 一興力同心所年寄中位                    | 一冊 |
| 一養生所一併 <small>天保</small>      | 四冊 |
| 一興力同心掛、名前                     | 一冊 |
| 一觀世太史拜借金一併                    | 一冊 |
| 一房州河津中田仕置一併 <small>享和</small> | 一冊 |
| 一大川通出水一併 <small>弘化</small>    | 三冊 |
| 一池田屋市兵衛等上金一併                  | 一冊 |
| 一飯録喜内一併 <small>養美</small>     | 一冊 |
| 一江戸園洞 <small>嘉永五年</small>     | 一冊 |
| 一陽河手造 <small>安政元年</small>     | 一冊 |

興力同心誓詞以下十五部、南北、別々詳ニセズ

|             |      |
|-------------|------|
| 一人数分限高記     | 一冊   |
| 一役所付地面書     | 二冊   |
| 一順立帳        | 二十九冊 |
| 一日光系諸朝鮮琉球事件 | 一冊   |
| 一弘化柳巷日記     | 三冊   |
| 一茶儀         | 一冊   |
| 一五人組差出帳     | 一冊   |

勘番所書 篆字

旧幕府嘗テ本所奉行ヲ置テ本所深川武家地寺社  
地及道路橋梁等ノ事ヲ綜理ス享保中ニテ廢シテ  
其事務ヲ南北西府ニ屬ス而府乃チ本所一ヨリ、  
藏番所ニ於テ其事務ヲ理ス而シテ修橋浚河、工事



ヲ増スル者多キニ居ル故ニ今傳ル所ノ書數大率土木工役ノ簿冊ニ係ル然レ共其中享保元文洞ノ古紙類頗ル多ク之ヲ南北兩廳ニ比スルニ歟逸猶少トス是ヲ以テ其書他ノ書故ヲ傳ヒ考証ヲ資クル者ノ比ニ非スト確ニ然レ共務ヲ收録シ遺ス所ナレニ卒ニ數百冊ノ多キニ至レリ每本ニ簿面ニ勒著所ノ印アリテ其印文等々録ノ二様アリ又西ツナカラ印ナキ者アリ今類別シテ左ニ列ス

- 一出水 自享保元至弘化 六十冊
- 一三十三間堂 自文保元至天保 十四冊
- 一芥杭 自寛政元至弘化 十二冊
- 一諸禮文言上 一冊
- 一諸禮文言下 一冊
- 一川後 自享保元至天保 二冊

- 一新大橋渡船 自天明至天保 一冊
- 一楊々高札 享保以降 一冊
- 一役船 元文ヨリ安永至 三冊
- 一越中島 安永寛政 一冊
- 一越中島借地ノ件ナリ
- 一永代橋渡船 明和 一冊
- 一船當消防 延享 一冊
- 一永代橋船舶ノ衝突並ニ火災消防ノ件ニ係ル
- 一町家免除兩國廣小政實地 元文延享 一冊
- 一用屋敷地守 文政嘉永 一冊
- 一本所深川用留 享保 一冊
- 一萬年町銀吹技所 明和 一冊
- 一鞘付問屋人數名前 延享 一冊



一小金底狩 享保寛政  
弘化

一册

一諸事 明和安永

一册

一鞠雜 文政天保

一册

鞠藏地及七鞠番人等ノ件ニ係ル

一入用 享保

一册

土木費ノ收受簿ナリ

一辻番水防 享保安永

一册

一永代水死 文化

一册

文化四年橋断ノ災ニ溺死スル者ノ名録ナリ

一三橋以下橋々書類

百五册

享保ヨリ天保ニ至ル

一兩國

四十七册

一橋々書類

七册

永代

九册

新大橋

十三册

永代新大橋

五册

三橋

一册

橋々

二十四册

一千両橋廻留

一册

一御成 自享保  
至天保

十八册

外三册致ク

一日光社参 自享保  
至安永

三册

日光社系中市中警備ノ件ニ係ル

一武家方綴込 自天保  
至嘉永

三册

一町方新規見分 自享保  
至嘉永

二十一册

一四寄合 自文政  
至弘化

十一册



一 間置物 天保弘化

九册

間置物一覽ヲ経ルニ止ル地目及ヒ土木ノ件ナリ

一定式ニノ 自嘉永至弘化

一册

一 高札 自享保至嘉永

二册

一 埋植水門 自享保至寛政

五册

一 地所調

三册

一 時鐘 自宝曆至天保

十册

一 庇切 文化

五册

庇切凡ク民家ノ工作及垣牆或ハ是代招牌柱ノ類街路ヲ

侵シ人行ヲ碍フル者ヲ毀撤スル者是ナリ

一 勘定清帳

二册

一 鯨船并地所調 自享保至安政

十册

鯨船ハ出水ノ時三大橋ノ防護ニ備フル者ナリ寛保二年石河

一 發給勘合 靴ト云

土佐守西奉行ノ所初マテ設ケ以テ大川水防ノ用ニ供ス其船廠ヲ

一 諸事 自嘉永至元治

三册

本所深川ニ関スル諸令達並ニ何届後復等ノ文書ニ係ル

一 本所勘方 自天保至安政

一册

一 地所調 自寛政至元治

十册

一 町方地所 嘉永安政

一册

一 用屋敷一件 自天保至安政

二册

一 入用場所留 安永

一册

一 越中島一件 寛政天保

一册

一 兩國橋 自文政至元治

二十九册

一 永代橋

十一册



|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| 一新大橋                                 | 五冊 |
| 一三橋 并合上                              | 九冊 |
| 一大川番屋焼失廢棄                            | 一冊 |
| 一鯨船                                  | 一冊 |
| 一洲崎一件 <small>文化文久</small>            | 二冊 |
| 一厩河岸渡船増賃 廢棄                          | 一冊 |
| 一本所深川車引書留 <small>自文化<br/>至文政</small> | 一冊 |
| 一沸成 <small>自嘉永<br/>至安政</small>       | 一冊 |
| 一燒失一件 <small>自天明<br/>至嘉永</small>     | 一冊 |
| 一地震 <small>安政</small>                | 二冊 |
| 一武士方綴込 <small>自天保<br/>至元治</small>    | 五冊 |
| 一総録役宛願 <small>文久</small>             | 一冊 |
| 一三十三間堂 <small>安政</small>             | 一冊 |

一三十三間堂二十分一圖 安政四年 四枚 巻箱

以上書類、中或ハ家録二印ヲ并捺記者アリ未夕其故ヲ詳カ

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 一割下水修復 <small>嘉永</small>           | 一冊 |
| 一浚道造一件 <small>享和</small>           | 一冊 |
| 一用屋敷諸事留 <small>自文政<br/>至天保</small> | 一冊 |
| 一西園橋上り場 <small>文政</small>          | 一冊 |
| 一永代橋消防褒美                           | 一冊 |
| 一永代橋修復 <small>文政天保</small>         | 一冊 |
| 一深川道敷買下 <small>文政</small>          | 一冊 |
| 一深川入船町外十六所濱道書物                     | 一冊 |
| 一深川町屋敷願                            | 一冊 |
| 一鯨船                                | 二冊 |



一 武士方綴込

四十三冊

一 大川橋掛直休後書留

四冊

一 深川筋川々後書留

一冊

一 本所堅川大後書留

一冊

一 本所深川新規建物願書

二冊

一 新規物綴込

一 道橋下水組合高札帳

一冊

以上簿面ニ藉書所ト致シテ別ニ印記ナシ招スルニ南北年番及  
藉書所等ノ書類曰名目件ノ帳冊甚々多ク宜ク類ヲ以テ相從  
一箇ノ水ノ之ヲ一函ニ歸スニキニ似タリ然レ氏管出掌スル者其所ヲ異ニシ  
記載スル者亦其官ヲ殊ニス今妄リニ之ヲ割裂スル恐ラクハ類  
例瑣碎轉々統緒ヲ失スルヲ致サニ是ヲ以テ猶其所及ニ從テ類

一 三十三箇方分者如此

外國事件書

一 異國船渡來一件 嘉永

十冊

一 亞墨利加一件 嘉永安政

二冊

一 英吉利一件 安政

三冊

一 和蘭一件 安政

二冊

一 葡西亞一件 安政

三冊

一 佛蘭西一件 安政

三冊

一 下田取計一件 安政

十一冊

一 日記

十七冊

外國人宿寺 安政

外國人糸府 安政

宿寺掛吏等ノ記ニ係リ載スル所日常ノ瑣事多ク糸府

日記亦壯一



|                            |            |     |
|----------------------------|------------|-----|
| 一 外國掛下役届                   | 安政四<br>年延三 | 二冊  |
| 一 外國人宿寺取締                  |            | 二冊  |
| 一 外國人買物                    | 安政         | 五冊  |
| 一 外國人外出                    | 文久<br>延久   | 一冊  |
| 一 外國貿易諸色                   | 文久<br>延久   | 三冊  |
| 一 外國掛書上                    | 安政<br>延久   | 一冊  |
| 一 外國用留                     |            | 二冊  |
| 一 外國事件書類雜纂                 |            | 十六冊 |
| 嘉永六年より安政四年に至る外國取扱に涉る雜件書類ヲ輯 |            |     |
| 集                          |            |     |
| 一 外國雜件                     |            | 六冊  |
| 一 觀光丸                      | 一件         | 一冊  |
| 一 五國條約                     | 刑部         | 四冊  |

外一冊欵

以上外國事件書類

南北府俱に定橋掛本所見廻等ノ委員アリ定橋掛大川  
以西本所見廻大川以東橋梁ノ修治ヲ當テ其詳

簿ニ係ル

|               |             |        |
|---------------|-------------|--------|
| 一 京橋外指臺ノ所著諸書留 | 文政七<br>年    | 十四冊    |
| 一 橋ノ式拾八ノ所著諸書留 | 文政八<br>年    | 二十四冊   |
| 一 京橋外指臺ノ所著諸書留 | 別本          | 十三冊    |
| 卷十三一冊欵        |             |        |
| 一 橋ノ式拾八ノ所著諸書留 | 別本          | 二十二冊   |
| 卷十一卷十四二冊欵     |             |        |
| 一 橋ノ著諸書類      | 文化以<br>降    | 二十七冊   |
| 一 兩國橋         | 一件 安政二<br>年 | 十九冊 共録 |



卷十六一冊欵

附圖

一袋

一 大川橋修復書留

十三冊 共目錄

一 川助渡書留 自天保至嘉永

十六冊

卷十卷十三卷十七三冊欵

一 川渡書留 自天明五年至文政八年

一冊

一 豎川渡 文政十二年

三冊 目錄

一 日本橋豎川小名木川等川渡 文政

十二冊

一 炎上一件

三冊

一 廿九番番一件

一冊

一 長州邸取毀一件

三冊

一 牢屋敷番番一件

一冊

一 西溜番番番番上

二冊

一 三十三間堂書類

八冊

按三土木營繕ノ書類甚々多シ其統屬スル所アル者ハ年考勘  
一 卷四 番所ノ二類ニ於テ既ニ之ヲ收存ス其他卷四ノ完本猶多ク今  
一 卷四 備 蒐集シテ此ニ臚列ス其次上以下ノ書冊亦類ヲ以テ附載スル  
者ナリ

一 轉任並任一件

一冊

一 新葬一件

二冊

一 能一件

三冊

一 和宮御下向

一冊

一 知恩院条向一件 自享保十二年弘化四年

二冊

一 公家条向一件 自文政至文久

二十冊

一 環球人条府 嘉永三年

一冊

一 公事上廳 文政天保安政文久

三冊



一日光系譜 天保十四年

二冊

一相摸上覽 天文改  
天保

二冊

一高田馬場流鏑馬一件 鼓歌

一冊

一書什留 至自寛政  
至慶應

二十三冊

一申出書 元治以降  
政府ヨリ下付スル一切ノ書者數ナリ

四冊

一町奉行ノ上申書ナリ

四冊

一書留 至自享保  
至万延

四冊

一諸向掛合 至自天保  
至慶應

三冊

一遠國掛合 至自安政  
至慶應

三冊

一諸役順帳 延享以降

一冊

一番頭物頭役人祿高姓名帳 文久  
以上

一冊 不完本

一依田豊前守興見帳

一冊

依田政次宝曆中町奉行タリニ時ノ手録ナリ此書往々後人ノ文

書中ニ引用スル者アルヲ見ル蓋府治ノ規制當時ニ定ムル者多

ク後人ノ遂ニ軌範ヲ此ニ取ルナリ

一冊

一初見分申渡 安政四年

一冊

稿番人水防人等申渡ノ案ナリ蓋當時此故事アリ

一冊

一明細書并拾物馬印

一冊

一明細書ハ町奉行ノ履歴書ナリ

一冊

一興力同心勤方

一冊

一捕者帳

二冊

簿面ニ寛文十年二月ト題ス正保四年ニ起リテ明和八年ニ至ル  
此書人ヲ殺シテ室ニ振リ若クハ有名ノ大盗ヲ捕獲セル者ノ勞  
勞ノ簿ニシテ慶安中凡務忠彌ヲ合テ捕ムル者ノ如キモ亦其中ニ



見ニ據ルニ引續書類ノ中此書ヲ以テ最古トス其他ハ皆貞享  
以降ノ者ニ過キス外ニ一冊ハ文久四年ノ書ニ係リ稍々不類  
モ曰題ノ故ニ此ニ附編ス

一字都宮栗田横田系図

一帖

此冊亦沿革ニ由テ呈上スル所カ未タ其故ヲ考ヒス

一町鑑

三冊

一寛政町法改正

二冊

一階堂女評儀留  
同上二ノ地面ノ裁書上

一冊

一用金上納帳  
自文化十二年  
至嘉永七年

四冊

一内寄合  
文久  
文政

二冊

一在下物一覽  
天保十二年  
本所深川地目土木ノ件ニ係ル

一冊

政府ヨリ町奉行ニ下ス各目ノ断リ書ナリ

一頼下ノ分級ハ  
慶應三年

三冊

一町奉行付兵隊  
安政慶應

一冊

一町奉行興力日記前録

二冊

一様一併

四冊

一様ハカヲ以テ因戻ニ試ミ其利鈍ヲ駭スルナリ

一遠島者  
文政ヨリ  
文久ニ至

二十三冊

一流罪者配移發遣ノ件ヲ記スル者ナリ

一本村三四郎一件

一冊

一佐州水替人呈  
天保  
安政  
弘化

七冊

水替人呈ハ流罪者ノ佐州ニ渡遣ヒテ坑場ニ配役スル者是ナリ

一高積書物

一冊

旧幕府ノ制ヲ新出高積薪炭ヲ積ムニ常ニ高サ五尺ニ過ルヲ得  
不取テ大袋ノ叔減ヲ便ニス興力日記保ニ專任アリテ冬春ノ間隨時



查察之ヲ高積改ト云

一祭禮芝居見分心得方自享保至文政

一冊

一市中錦船綴込

一冊

一諸向駈付寛政

一冊

一右人呈一件安政

一冊

一火外元守方嘉永五年

一冊

一上野山田諸屋基所取調

一冊

一覺王院引寺一件

一冊

一地所札一件寛政七八年

一冊

一本所深川諸領地所札一件享保

一冊

一買下ノ地書類

一冊

一高輪南町上地一件嘉永七年

一冊

一高輪用地安政

三冊

一用屋敷地守進退自天保至出政 二冊

一用屋敷地代勘定清帳自寛延至文政 二冊

一新大橋付助成地一件文政 一冊

一菅野勘平屋間所一件 一冊

一深川永代裡鐵錢吹所一件天保 一冊

一既河岸船渡書留自享保至嘉永 一冊

一中郷既河岸注船一件延享 一冊

一船乘宿自文化至弘化 一冊

一雜件録 五冊

零碎冊子ノ蒐集ニテ此標目ヲ設ケ其件目如左

市中潤澤融通

諸色會社取立

縁割符長崎在勤



神田川揚場起立

洒入津高書上

町年寄日記日録

香具師取締

精銅吹立 安政三年

精銅貨ヲ鑄ルノ儀ナリ

町兵取立 明和元年

維新後所置府兵ノ制ニ當時ニ權與ス

河岸地買加金 安政三年

高人身元金 慶應三年

白魚屋敷 同上

學問所裏床取立 同上

休久間町河岸地用地 元和元年

北町石町用地替地 文久三年 榎林町敷ノ新テリテ三上ノ大ニシ

三回手先取締 慶應三年

一、市中ノ視察ヲ當ルニ之ヲ三回

一、活鯛納 室曆十一年以降

一、古金銀引替高 天保十三年

一、根津梅毒院取立 明和元年

一、梅毒院創設ノ儀ニ當時ニ起リシナリ

一、鈴木常太郎一件 慶應三年

一、櫻田一件 文久元年

一、大橋順藏一件 万延三年

一、飯泉善四一件 文久二年

一、鈴木以下皆當時ノ書數ヲ雜抄ス始末ヲ具セル者歟ニ



寛政万延役所入用帳 寛政八年

役宅紐屋敷帳 文久元年

町人拜領屋敷帳 安永元年

川善清國役全納目録 天保十三年

玉川上水出銀納帳 嘉永元年

三橋助成地々代ノ覽 慶永二年

一取箇帳

一皆濟目録 文化二年 一冊

以上二書、興力給知ノ件ニ係ルテ給地ニ兩廳ノ興力五十名ノ上  
総下銘、中凡ソ万石ノ地ヲ給スト云

一上下兩銘地方古帳簿寫 七冊

附地圖 一袋

所興力給地片貝馬加等ノ数村地境ノ指アリテ呈上セシ者ナリ別

ニ地圖數十張アリ甚雜ノ故ニ存セズ

一兩入用書上 寛政改ヨリ 五冊

一名主役料書上 二冊

一人別者畧方書留 安政 一冊

一町人身元一件 慶應三年 一冊

一者細人調 元文以降 四冊

一者具師一件 万延 一冊

一彈内記身分引上ケ一件 慶應四年 一冊

内記其徒六十余人ト皆平民ニ列ス乞フヲ以テ平民トナス已ニ此  
時ニ行ル

一町法改正 慶應 二冊

一古着向屋日記 一冊

一旅人宿日記 文久 一冊



|                         |     |
|-------------------------|-----|
| 一 品川町裏河内規定<br>芝神明社内規定   | 一冊  |
| 一 物價書上 天保十三年            | 二冊  |
| 一 元治物價上報                | 十三冊 |
| 一 入津高書上                 | 一冊  |
| 一 諸色直股引下 慶應             | 四冊  |
| 一 大坂田リ酒等五品高調 自弘化<br>至元治 | 三冊  |
| 一 雜穀等五品取締一件 元治          | 一冊  |
| 一 生糸横濱輸出調 文久            | 三冊  |
| 一 水油一件 天保               | 十冊  |
| 一 米穀一件 自弘化<br>至慶應       | 七冊  |
| 一 米他國積調 弘化二年            | 一冊  |
| 一 質古着古鐵三高上報 元治          | 三冊  |
| 此書三年間該商營業ノ統計ヲ報上スル者ナリ    |     |

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 一 証文帳 文久ヨリ<br>慶應至               | 一冊 |
| 一 山王祭禮 自文政<br>至文久               | 八冊 |
| 一 神田祭禮 同上                       | 七冊 |
| 一 無宿狩込一件                        | 二冊 |
| 一 立子保日記                         | 一冊 |
| 一 興地志畧                          | 八冊 |
| 一 新撰地誌                          | 二冊 |
| 一 新釋興地圖說                        | 一冊 |
| 此書天保七丙申小関好義譯ト題ス                 |    |
| 此書登ノ年稿ニ係ル蓋シ新ニ此編ヲ譯述シテ未成ナリ者<br>ナリ |    |
| 一 増譯朱覽異言                        | 八冊 |



|  |         |
|--|---------|
| 一職方外記  | 一冊 外一冊欠 |
| 一東西洋考  | 一冊      |
| 一西洋雜記  | 一冊 不完   |
| 一亞細亞地志   | 一冊 同上   |
| 一沿海異聞  | 十五冊     |
| 外四冊缺   |         |
| 卷十九 護送華語 <small>二卷</small> 、年錄 <small>二卷</small> |         |
| 一沿海記用續編  | 一冊      |
| 一大額利多尼亞志   | 二冊      |
| 一魚日西亞志   | 一冊      |
| 一亞米利加志   | 二冊      |
| 一蒙古流考  | 一冊      |
| 一都欽乙邊海志鈔譯  | 一冊      |

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 一勃那把爾帝始末                  | 一冊 |
| 一無人島雜記                    | 一冊 |
| 一蝦夷風土記                    | 一冊 |
| 一羣島圖陳情表                   | 一冊 |
| 一鄂羅斯漂海録                   | 一冊 |
| 一魯西亞船書付及譯書                | 一冊 |
| 一泰平恤夷                     | 一冊 |
| 一娶不恤夷 <small>經濟類書</small> | 一冊 |
| 一譯鍵凡例                     | 一冊 |
| 一地學示蒙                     | 一冊 |
| 一海外事類雜纂                   | 四冊 |

單簡零冊卷ヲ成スニ足ラカレ者ヲ合釘シテ此編トナス其  
目如左

四



別段風説書

亞弗利加和解

植學獨語

イヌホルシニク

英吉利種痘奇書

游房筆語

緒卷得師草稿

秘法目錄

西學凡

一 換夫兒日本法

一冊

此書毅齋三宅友信譯稿ト題ス

一新策

一冊

一 ヤキマタ捷徑

一冊

一 桃崙帝獨語

五冊

外十冊欵

一 武家嚴制録

一冊

輿地誌畧以下列スル者ハ蓋有留者ノ家藏ヲハ藉收シ或ハ他  
事ニ依テ該府ニ送納スルノ類ニ係ル其海外及ヒ遠事關ス  
ル者ハ多ク旧田原藩士渡邊登ノ藏本ニシテ其中雜々藏書  
記及ヒ金澤堂長松館圖書約法等ノ印記アリ但欵脱不全  
ノ残本多ク

一 入用場所留

二冊

作奉奉行書數

一 玉川上水留

五冊

一 神田上水留

二十八冊



一 神田玉川上水諸留

八冊

以上三部ハ專ラ西上水修治ノ簿記ニ係ル其末篇維新後ニ  
入ル者二三冊アリ類ヲ以テ此ニ附記シ更ニ類別セス

一 屋敷河原繪圖文

二百八十三冊

凡ソ第卅列藩及ニ幕下ノ士ニ賜與シ若クハ托寄スル者ハ其授  
受ニ當テ券書ヲ立テ本人并ニ四隣保ニ署名捺印シテ其地  
ノ四至及ニ積數ヲ証明ス此書其券書ヲ裒輯スル者係ル貞  
享元年ニ畧リテ安政中ニ迄ル其歴ニ斗最メ久シク者ハ往々森  
政ノ罹リ既ニ改寫ヲ經ル者アリト雖モ其他ハ悉ク當時ノ本書  
ニテ二百年外ノ物多ク捕者帳ニ改テ最古ナル者此書ニ右クナリ  
其他ノ帳冊ニ至リテハ寛文中ノ者アリト雖モ皆近時ノ傳寫ニ  
係ル

一 屋敷願吟味帳

四十一冊

此書幕府奉行候部ノ形勢ヲ查面數シテ准賜ノ可否ヲ上申スル  
者ナリ

一 書付留帳

五十三冊

第卅給收ノ公文ヲ彙載スル者ナリ

一 書上帳

六十五冊

第卅係ル雜件ニシテ政府ノ上申スル者ナリ

一 屋敷書抜帳

六十一冊

凡ソ書抜ノ則チ繪圖正文ヲ摘録スル者ナリ

一 屋敷書抜帳

三十四冊

相對替書付書抜

一 相對替書付書抜

二十冊

下屋敷 切坪繪圖書抜

一 屋敷其外引替願書抜

七冊

一 揚場並船繫杭波除杭共書抜

一冊

二冊 内副本



一物揚場手傳小屋場録名書按 享保以降

一保内書付書按

一册  
四册

一本所証文書按 自元禄

二册

一本所繪圖証文書按 自天明

二册

一版所切坪繪圖書按 自天明

一册

以上收ル所、善清奉行、書數ニ係ル善清奉行旧幕ノ手  
ニ廢ル所至、事務ノ作奉奉行ニ属ス

一諸証文留帳 自天明

一册

床店廿段筆張等、借地証文ナリ

一諸金手形留帳 慶應以降

一册

一繪圖証文 吟未帳  
書上帳 書付帳 月録

一册

一拜領屋敷添帳 寛文

二册

一下屋敷繪圖書帳

七册

一新規下屋敷寄帳

二册

一預地願濟帳 宝永

一册

一預地願濟帳、寛文三年

一册

一地子屋敷帳

四册

一新地子屋敷帳 寛文

二册

一帳外屋敷再改帳 正徳

一册

一版所帳外抱屋敷寄帳 元禄

二册

一改場外抱屋敷寄帳 天明七年

二册

一役人足美出候抱屋敷繪圖書 天明二年

一册

一武士相持人字中 醫者 寄帳  
寺社寄人百姓

一册

一町屋敷帳

二册

一萬石以上町屋敷帳

二册

一支配無之町屋敷帳

一册



|                |    |
|----------------|----|
| 一家中町屋敷帳        | 二冊 |
| 二十七年以来所有之新町覺   | 二冊 |
| 社地帳 元禄九年       | 一冊 |
| 寺社帳 宝永以降       | 一冊 |
| 拜領寺社帳          | 八冊 |
| 拜領除地寺社帳        | 二冊 |
| 地子寺社帳          | 一冊 |
| 地子新地寺社帳        | 六冊 |
| 地子古跡寺社帳        | 六冊 |
| 一年賣地古跡寺帳       | 一冊 |
| 諸組屋敷借地寺帳       | 四冊 |
| 帳外新地寺社御免帳 元禄   | 二冊 |
| 改革ニ付奉行中注 天保十二年 | 一冊 |

以上收出之屋敷改ノ書類ニ係ル屋敷改亦旧幕ノ年子ニ應テ  
 其事務ヲ普請奉行ニ屬シ普請奉行庶ニ及テ別作  
 事奉行ニ屬ス蓋屋敷改ニ現時新地ノ地目建築ノ大小ヲ查  
 測シ普請奉行ノ宅地收給割係ノ查數ヲ管理ス是ヲ以テ  
 旧時各々其所屬ヲ異ニスト云

|                            |        |
|----------------------------|--------|
| 一式鑑                        | 二百八十六冊 |
| 延寶 <small>元年 本名江戸巻</small> | 一冊     |
| 同上舊本日上                     | 一冊     |
| 此書横本ニシテ後世ノ袖玉武蔵巻ノ割ニ因リ       |        |
| 天和 三年                      | 一冊     |
| 天保 十一年                     | 一冊     |
| 寶永 三十七年                    | 三冊     |
| 同 二年                       | 三冊     |



|                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| 正徳四年                                 | 三册  |
| 享保三年<br><small>内一册は元文四年の本より</small>  | 四册  |
| 享保二年ノ頃                               | 二册  |
| 同上 十六年                               | 一册  |
| 同上 十六年                               | 四册  |
| 元文四年<br><small>享保三年ノ帳ニ入ル</small>     | 一册  |
| 延享二年四年                               | 七册  |
| 同上<br><small>四年大名ノ二<br/>役人ノ一</small> | 二册  |
| 寶曆元三七九十二年                            | 十八册 |
| 同上 二年 畧云略                            | 一册  |
| 明和元八                                 | 四册  |
| 同 元年                                 | 一册  |
| 安永 三七年                               | 十一册 |

|              |      |
|--------------|------|
| 天明四年         | 四册   |
| 寛政 三六十年十二年   | 二十二册 |
| 寛政中          | 一册   |
| 享和 元三年       | 七册   |
| 文化 元年ヨリ十五年ニ至 | 五十五册 |
| 文政 元年ヨリ十三年ニ至 | 五十二册 |
| 天保 二六七八十四年   | 三十六册 |
| 弘化 二三四四年     | 十二册  |
| 嘉永 元年ヨリ七年ニ至  | 三十三册 |
| 安政 三五六年      | 十五册  |
| 萬延 二年        | 三册   |
| 文久 二年        | 四册   |
| 元治 元年        | 一册   |



慶應三年

二冊

一袖玉武鑑

七冊

嘉永七年

一冊

文久二年

二冊

慶應三年

四冊

一諸大名旗本屋敷付

五冊

寛文七年十月京東六条河野角之丞、刊本ヲ傳寫スルナリ  
首卷ハ公家分限帳ト題スニ卷以下ハ列藩及旗本ノ口  
分ケナリ

一西丸役人付

一冊

寶永三年十月後ヨリ七年五月前ト題ス

一武家鏡役人付 享保中

一冊

一大番組 嘉永元年

二冊

一寛永以来諸組歴代便覽 官本

二冊

寛永ヨリ嘉永ヨリ至ル各部長官ノ名簿ナリ

一武家除邑録

二冊

林信篤ノ慶絶録ナリ

一懐中道 シルハ

一帖

外一帖款

文化二年刊本旗本下士五百石ヨリ千石ニ至ルノ口分ケナリ



西奉行圖類

今日函及之本圖ニ見タル年號款識ヲ此ニ存ス

享保六年辛丑六月梅屋三右衛門重榮

天明三年七月

寛政六年寅九月改九枚ノ内

享保六年六月江戸大圖馬寛政六年九月池田筑後守掛

リニテ新規西屋等取福八年十二月馬北西奉行所

一城田小川所藩所赤坂市谷麻布芝口演殿圖 六張

一八丁堀雷叢島築地濱町柳原圖 六張

一下谷坂本浅草千住大橋圖 六張

一品川海面圖 六張

一品川芝船白金麻布圖 六張



|               |    |
|---------------|----|
| 一谷中巢鴨磯川湯島     | 六張 |
| 一牛込津井高田雜司ヶ石   | 六張 |
| 一牛込内藤新宿下宿谷千ヶ石 | 六張 |
| 一月里中宿谷下宿谷     | 六張 |
| 一佃島ヨリ深川八幡洲崎   | 四張 |
| 一深川折万坪ヨリ中川    | 二張 |
| 一本所一月ヨリ小梅横川   | 四張 |
| 一龜戸ヨリ中川       | 三張 |
| 一牛所前邊         | 三張 |
| 一角田川ヨリ綾瀬川     | 三張 |
| 一深川           | 一張 |
| 一本所           | 一張 |
| 一本所大川ヨリ横川     | 二張 |

|              |    |
|--------------|----|
| 一本所横川ヨリ逆井    | 一張 |
| 一本所横川ヨリ逆井中川  | 一張 |
| 一深川淨心寺       | 一張 |
| 一本所深川町屋敷     | 一張 |
| 一磯川本郷根津石中邊   | 一張 |
| 一淺草下谷本郷      | 一張 |
| 一淺草下谷邊       | 一張 |
| 一牛込小日向音羽所邊   | 一張 |
| 一四谷市ヶ石邊      | 一張 |
| 一芝全杉ヨリ麻布白銀殿跡 | 一張 |
| 一青山邊         | 一張 |
| 一麻布新堀川ヨリ品川日里 | 一張 |

按以上諸圖標目、相回レキ者、其標式モ亦全ク回レ但隨時

以上八張  
宛係延享



更に新旧改馬スルニ而シテ旧區ニ或ハ沿革調行居考或ハ地前  
 方役所行奉或ハ北役所ト下署シテ其當ル所各異ナル者ハ蓋被  
 此互ニ相傳馬シテ然ル歟思フニ所奉行所四年宿役所等元祿  
 以來存リシ次ニ罹リテ其圖籍多ク烏有ニ歸スルヲ以テ遂ニ  
 他ノ藏本ヲ補馬シテ之ヲ用ヒニ此ナルヲ得ニヤ猶再考ヲ俟ク

- 一長祿江戸圖 一張
- 一江戸府内朱引圖 二張
- 一寛永九年江戸圖 一張
- 一正徳之頃江戸圖 一張
- 一寛政三年分間江戸圖 一張
- 一青山邊場末圖 寛延延享ノ頃 一張
- 一赤坂彦根中郎圖 一張
- 一古組屋敷圖 一張

- 一岡崎町古圖 一張
- 一岡崎町圖 一張
- 一興力同心大繩屋敷圖 文化六年 二張
- 一井戸對馬守組屋敷圖 一張
- 一八丁堀組屋敷圖 一張
- 一八丁堀組屋敷估券圖 嘉永六年 一張
- 一八丁堀組屋敷上水圖 文政六年 一張
- 以上八件組屋敷圖ニ係ル 一張
- 一小傳馬町估券地圖 一張
- 一市中沿革地圖 嘉永五年七月 五十七張 一袋
- 一不口八郷地圖 十七袋

イヌルヲワカヨタレソフネナラムウオト七郷ノ外缺  
 以上二部ハ作事奉行調製地圖ノ底冊ナルニ似タリ







一 寛文中地圖書拔 一張  
 一 下谷邊圖 元禄中 一張  
 一 延寶圖一圓之中書拔 一張  
 一 飯倉六本木龍土屋莊町麻布永坂青山長者丸深谷邊見圖 延寶中 一張  
 一 大圖之内書拔 室永中 一張  
 一 番町一圓圖 文化五年 一張  
 一 小川町駿河基元飯田町邊一圓圖 日工 一張  
 一 赤坂溜池今井右麻布龍土青山邊一圓圖 天保元年 一張  
 一 赤坂四谷鯨ヶ橋邊一圓圖 日工 一張  
 一 曲輪内一圓圖 天保九年 一張  
 一 吳服橋内より鍛冶橋門外日本橋京橋川竹筋隈八丁堀箱崎町靈岸島邊一圓圖 一張

一 麴町南の方永田町ヨリ外櫻田邊圖 一張  
 一 京橋川筋南の方芝口橋川竹筋隈本挽町築地鉄炮洲邊一圓圖 以上 一張  
 一 品川日里邊圖 一張  
 一 品川上水圖 一張  
 一 目黒白銀中深谷邊圖 享保頃 一張  
 一 八丁堀築地深町柳原圖 一張  
 一 下深谷千駄ヶ谷内藤新宿半込圖 一張  
 一 品川海面圖 一張  
 一 品川芝筋白金麻布圖 一張  
 一 半込深井高田雜司ヶ谷圖 一張  
 一 曲輪内深殿麻布赤坂市ヶ谷半込邊圖 一張  
 一 谷中巢鴨中石川湯島圖 一張



- 一 外神由り浅草下谷邊大川通千住邊圖 聖保 一張
- 一 霞ヶ関永田町廻町番所礫川門内赤坂青山四谷大久保市ヶ谷牛込小日向小石川圖 享和 一張
- 一 礫川本郷湯島下谷駒込千駄木谷中根津圖 一張
- 一 礫川目黒大塚小日向牛込巢鴨圖 一張
- 一 下谷浅草坂本箕輪千住橋場圖 一張
- 一 幸橋門内芝土橋愛宕下西久保木挽町鉄砲洲築地濱庭増上寺芝口海手本芝三田赤坂麻布圖 一張
- 一 赤坂今井谷青山四谷麻布白金廣尾圖 一張
- 一 白金甚伊四子三田高輪芝大木产品川大塚目黒圖 享和 一張
- 一 愛宕下り芝品川邊圖 寛保延享 一張
- 一 谷中巢鴨小石川湯島圖 一張
- 一 下谷坂本千住大橋浅草圖 一張

- 一 牛込深井高田雜司ヶ谷圖 一張
- 一 佃島深川八幡洲崎邊圖 一張
- 一 市ヶ谷四谷青山代々木邊圖 一張
- 一 本所枝木藏ヨリ東西葛西領邊圖 一張
- 一 色分繪圖 一張
- 一 八丁堀靈巖島築地濱町柳原圖 一張
- 一 深川十方坪中川邊圖 以上寛保延享 一張
- 一 青山邊場末圖 天保十三年三月 一張
- 一 四谷市ヶ谷邊場末圖 同年四月 一張
- 一 麻布新堀川ヨリ品川目黒邊圖 同年五月 一張
- 一 芝金杉ヨリ麻布白金殿跡邊圖 同上 一張
- 一 牛込小日向音羽町邊場末圖 同年六月 一張
- 一 浅草下谷本郷邊圖 同年八月 一張



一 淺草下谷邊場未圖 日工

形トハ蓋シ當日現際ノ地形ヲ云今其旧語ヲ存シテ改メス

一 東嶽山内外分間圖

一袋

附覽書

書上帳

書付

一 梶原堀内村圖

附書

一 新堀村圖

一 王子村圖

一 全杉村圖

一 三河島村圖

一 下谷坂布所圖

一張

一通

一通

六通

一張

一通

一張

一張

一張

一張

一張

一 池端井谷中圖

一 中里村圖

一 瀧川村圖

一 十條村圖

一 田端村圖

附書上帳

一 上中里村圖

一 下尾久村圖

一 西ヶ原村圖

一 船方村上尾久村圖

一 三ノ輪井通新町圖

一 下板橋宿圖

一 右中本村圖

一張

一張

一張

一張

一張

一冊

一張

一張

一張

一張

一張

一張



|             |    |
|-------------|----|
| 一 大畑村圖      | 一張 |
| 一 町屋村圖      | 一張 |
| 一 駒込村西一圖    | 一張 |
| 一 根津權現門前町屋圖 | 一張 |
| 一 巢鴨村圖      | 一張 |
| 一 巢鴨町邊小圖    | 二張 |
| 附書上帳        | 一冊 |
| 一 下谷淺草邊寺院圖  | 一張 |
| 一 下谷邊村境入會地圖 | 一張 |
| 一 下谷龍泉寺村々境圖 | 一張 |
| 附帳          | 一冊 |
| 一 下谷坂下町邊圖   | 一張 |
| 一 下谷邊圖      | 一張 |

|                        |    |
|------------------------|----|
| 一 下谷金杉町邊圖              | 一張 |
| 一 淺草今六町外敷町入會圖          | 一張 |
| 一 淺草山谷町山ノ宿町鳥越町花川戸町聖天町圖 | 一張 |
| 一 淺草田町邊圖               | 一張 |
| 一 淺草田原町邊圖              | 一張 |
| 一 淺草東仲町邊圖              | 一張 |
| 附帳                     | 一冊 |
| 一 小塚原町邊圖               | 一張 |
| 一 新吉原町邊圖               | 一張 |
| 一 巢鴨津井右中邊圖             | 一張 |
| 一 猿若町邊圖                | 一張 |
| 附書                     | 二通 |
| 帳                      | 二冊 |



- 一 小塚原町々屋村三河島村 一 張
- 一 上下尾久村船方村 一 張
- 一 西ヶ原村上中原村中里村十條村梶原村堀内村王子村巢鴨村瀧川村 一 張
- 一 瀧川村王子村十條村下板橋宿 一 張
- 一 田端村中里村上下駒込村 一 張
- 一 下谷浅草平邊 一 張 以下宝曆中
- 一 湯島本郷根津岩中駒込小石川 一 張
- 一 小日向大塚雜司ヶ谷高田 一 張
- 一 三田品川白金甚廣尾 一 張
- 一 麻布廣尾目黒大崎 一 張
- 一 八軒堀築地濱町柳原 一 張
- 一 市ヶ谷四谷青山湯谷 一 張

一曲篠田神田川町番町赤坂麻布芝口通新錢座濱御庭 一 張 但牛込共

川船政方圖類

- 一 関八州川竹船 一 張 天明三年七月
- 一 関東八州駿河伊豆地 十 張
- 一 此圖十張共寛政七年正月川船役所出役普請役最上徳内ト題ス
- 一 榑木町并巴波川竹船 一 張
- 一 常陸下総川竹船 一 張
- 一 上野川々畧圖并同上 一 張
- 一 江戸 一 張 年度不詳



次の目録は余の岳父高橋昌長が東京府の記録より騰寫  
せしものにかゝる。今之を早稲田大學圖書館に寄贈す。

大正十五年四月

津田 左右吉



